



～立花小学校は令和5年3月に創立150周年を迎えました～

学校だより

たちばな

2023年11月30日

尼崎市立立花小学校
校長 植木 加代子

立花小学校150回目の秋から冬に

11月25日、本校体育館において創立150周年記念式典が盛大に行われました。当日は、尼崎市長、教育長をはじめとする多数のご来賓を前に、6年生が在校児童代表として大変立派にお祝いのことばと合唱・合奏を披露し、感動のうちに式典を締めくくることができました。態度の良さや演奏のクオリティの高さに、たくさんの賞賛が寄せられました。また、オーケストラのオリジナルアレンジによる伴奏に合わせて各学年児童とホームカミングデーでの卒業生がリレーで歌い紡ぎ編集した校歌のオリジナル動画も、立花中学校からお借りした大きなスクリーンで上映しました。歌声に合わせて本校の昔の様子や10月に行われた子どもお祝いの会が映し出されましたが、特にフィナーレで大空に色とりどりの風船が消えていく映像は、子どもたちの夢や可能性の象徴のようで感動的でした。この映像は28日の朝会で全校児童でも鑑賞することができました。

各ご家庭には、式典前日に記念誌や記念品が持ち帰られたことと思います。記念誌は、実行委員会の方々が労を厭わず、本校や地域への愛をもって時間をかけて足を運び資料を集めて作成し、まとめてくださったものです。マップと合わせてぜひすみずみまで目を通していただけましたら幸いです。地域の方々やPTAを中心に結成された実行委員会の皆様には、子どもたちのために、そして本校のさらなる発展のためにと2年半に渡り様々にご尽力いただきました。特に体育大会で使用したテントや、音楽会で初披露したアルミ製の壇などは、子どもたちの安全な学校生活にたちまち役立っています。協賛いただいた皆様、保護者の皆様、ご支援ご尽力賜りました皆様には、心よりお礼申し上げますとともに、さらに心新たに地域とともに歩み、どの子どもも安心して通い成長できる立花小学校をめざしてまいります。

11月11日の音楽会には、昨年度より多くの保護者や地域の方においでいただき開催することができました。アンケートにもたくさんの感動のコメントを寄せていただきありがとうございます。懸命に練習を重ねてきたからこそ得られる感動と達成感で、子どもたちの感性も豊かに成長しました。指導した教員も次なる意欲につながりました。保護者鑑賞の前日の児童鑑賞会でも、各学年の子どもたちが互いに感動し合い、集中力を高めた渾身の演奏を会場いっばいに響かせる素晴らしい姿が見られました。4年生は16日あましんアルカイックホールで美しい合唱を披露しました。お家でほめていただき、一層自己肯定感を高めたことと思います。励まし支えていただきありがとうございました。

さて今週は人権週間です。先日の朝会では、1989年に国連で採択された「子どもの権利条約」をもとに話をしました。世界中のこどもの権利として大人と同様にひとりの人間としての人権を認めたものが具体的に書かれています。詳しくは法務省HPに子どもにもわかりやすく書かれています。特に大きな柱は「いじめ」はあってはならない、誰もが一人ひとり大切、自由に夢を追いかけ、衣食住に安心でき毎日学校で教育を受ける権利がある、主体的に幸せを追求できるのだということ等です。世界に目を向けると戦争もあり医療や教育も受けられない子どももいます。12月1日の人権参観懇談にもぜひご来校いただき、職員室前にある全校児童の心の温かくなる掲示物をご覧ください。

12月8日はあまっ子ステップ・アップ調査です。「あきらめない、あせらない、できる問題からどんどんやる、空欄を作らないで何か書く」ことが大事です。国語の長文もこわがることはありません。宝探しゲームだと思って落ち着いて読むと必ず答えが見えてきます。お家でも、今の力を十分発揮できるように、励ましてあげてください。

師走、子どもも大人も、体調に気をつけて今年のおしめくりをしていきましょう。

「栗一ン作戦」地域の方と
1年生と一緒に公園掃除

